

お客様の DX を加速する新クラウドサービス

「DocuWorks Cloud」提供開始

新たなドキュメントハンドリング環境により業務のアウトプットの質・スピードを向上

2022年3月1日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長・CEO:真茅 久則)は、国内外で累計 800 万ライセンスを超える販売実績を誇るドキュメントハンドリング・ソフトウェア

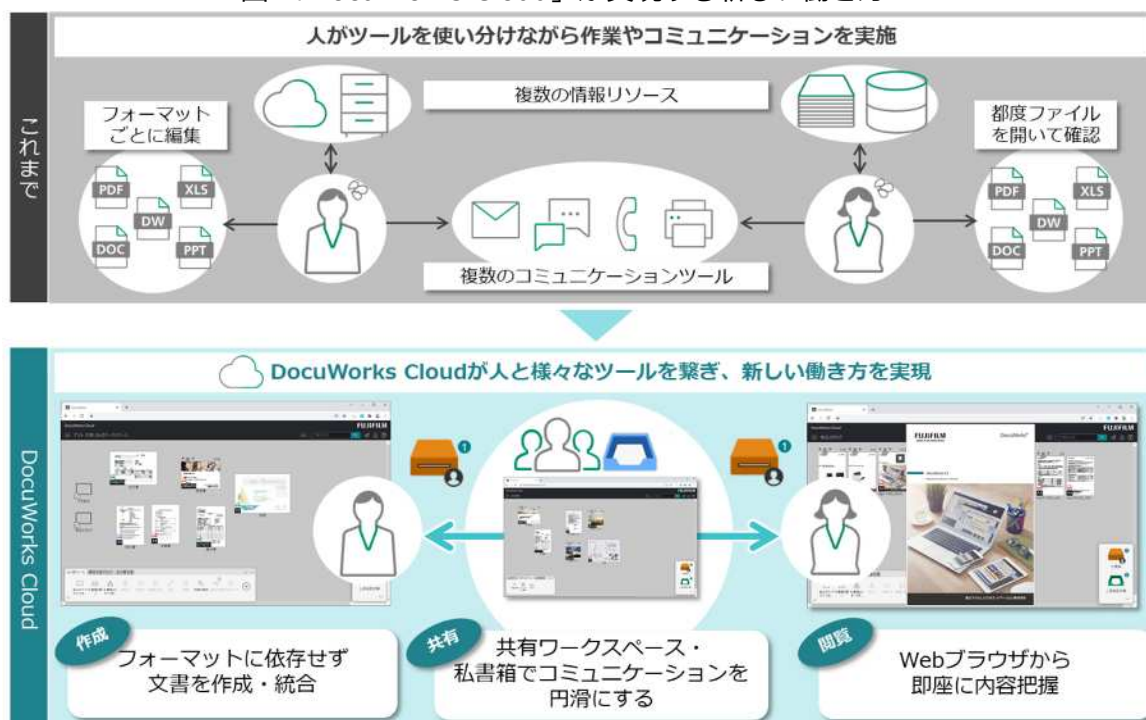
「DocuWorks」(ドキュワークス)で培ったノウハウをもとに開発した新クラウドサービス「DocuWorks Cloud」(ドキュワークス・クラウド)を3月1日より提供開始します。場所や時間、環境の制約を越えた文書の「作成」「閲覧」「共有」を実現する新たなドキュメントハンドリング環境の提供により、お客様の DX (デジタルトランスフォーメーション) を加速します。

これまで「DocuWorks」は「電子の机」というコンセプトのもと、文書の一覧表示や文書への押印、付箋貼り付け、といった紙で行われる直感的な操作を電子文書で再現し、紙にまつわる業務の電子化を支援してきました。「DocuWorks Cloud」では、場所の制約なくリアルタイムに文書の「作成」「閲覧」「共有」が行える新たなドキュメントハンドリング環境を提供します。

「DocuWorks Cloud」は、直感的な操作感を PDF や Word、Excel、PowerPoint などさまざまなフォーマットの文書で実現します。これにより、文書を扱う業務をすべて「DocuWorks Cloud」上に集約し、効率的に業務を進める環境を構築できます。またクラウドサービスとすることでどこからでも自分の仕事環境にアクセスできるだけでなく、複数人でのリアルタイムな文書共有・作業共有が可能となります。さらに文書にメッセージをつけて個人間でやり取りできる「私書箱機能」と「申し送り機能」を搭載し、文書に関連するコミュニケーションも「DocuWorks Cloud」上で完結できます。

「DocuWorks Cloud」は、日常業務の多くを占める、文書業務と文書を通じたコミュニケーションを変革し、組織の業務アウトプットの質・スピードを劇的に高めます。

図: 「DocuWorks Cloud」が実現する新しい働き方



「作成」：フォーマットに依存せず、文書を統合

PDF や PowerPoint、Word などさまざまな文書フォーマット（マルチフォーマット）を意識することなく、文書の編集、重ねて束ねる・ばらす、といった操作を行うことが可能です。また、押印する、付箋を貼るといった紙の文書で行う作業と同様の操作も電子上で簡単に行うことができます。

「閲覧」：直感的に、即座に内容把握

本サービスはクラウドサービスのため、Web ブラウザさえあれば、すぐに自身の仕事環境にアクセスし、必要な文書を閲覧・編集できます。「DocuWorks Cloud」上にアップロードされた文書はサムネイル表示により直感的に探せるだけでなく、ファイルを開かずサムネイルへマウスオーバーするだけで内容を即座に表示し、そのままページをめくって目的の情報に辿り着くことが可能です。

「共有」：文書を通じたコミュニケーションを円滑にする

「DocuWorks Cloud」上では、目的に応じて複数人で作業を共有する場（ワークスペース）を持つことが可能です。各種文書の共有だけでなく、同時編集も行えます。また、文書のやり取りにおいて発生するコミュニケーションは、「申し送り事項」として文書本文とは別にメッセージを付与し、個人の「私書箱」や共有のワークスペースへ送ることが可能です。やり取りを含めた作業は履歴として残るため、だれがいつどこでどんな仕事をしているか、管理者は確認することが出来ます。また、当社のクラウドストレージサービス「Working Folder」や、電子署名クラウドサービスと直接連携することで、社外の人との文書のやり取りも DocuWorks Cloud 上から簡単に行うことが可能です。

これらの機能によりオフィスだけでなく外出先や自宅などお客様の働くシーンに合わせて、どこでも必要な文書を作成・閲覧・共有しながら業務を行うことが可能になり、テレワークなどの多様な働き方を支援します。当社は今後もお客様の DX を推進し、業務効率化を支援してまいります。

■提供価格（税別）：1 ユーザーにつき 1,200 円/月

本商品は、富士フイルムグループ「Green Value Products」認定制度にて、「ゴールド（業界トップレベルで環境負荷を低減する製品・サービス）」を取得しております。

<https://holdings.fujifilm.com/ja/sustainability/activity/environment/green-value-products>

アドビ株式会社 代表取締役社長 神谷 知信氏 コメント

「DocuWorks Cloud」の提供開始を心より歓迎いたします。アドビと富士フイルムビジネスイノベーションは、紙文書のデジタル化を通じたお客様の業務プロセス効率化支援において技術面、販売面で長年協業してまいりました。「DocuWorks Cloud」には、当社の開発したクラウドベースの PDF ハンドリングテクノロジーである「Adobe PDF Services API」が採用されており、クラウドにおける PDF の各種作業を技術的にサポートしています。アドビは 1993 年の PDF 発表以来、国際標準化と技術拡張を通じ高品位 PDF の普及に努めて参りました。DocuWorks Cloud を通じて、さらに多くのお客様に当社の PDF テクノロジーをご提供できることを大変嬉しく思っております。引き続き、富士フイルムビジネスイノベーションと共に、ドキュメントワークフローのデジタル化と電子契約を推進し、お客様の DX（デジタル トランスフォーメーション）を支援して参ります。

ドキュサイン・ジャパン株式会社 カントリーマネージャー 立山東氏 コメント

ドキュサインと富士フイルムビジネスイノベーションはこれまでも両社の強みを活かし、世界で一番利用されている電子署名サービスと、長年培われたドキュメントハンドリング技術の組み合わせにより、お客様の契約業務を支えてまいりました。

ドキュサインの eSignature は日本のお客様の間でも採用が進んでおり、この度の「DocuWorks Cloud」との連携によりさらにその普及が進むと期待しています。ドキュメントの作成や社内承認プロセスから電子署名、契約書の管理までをすべてクラウドサービス上で完結できることにより、お客様の業務効率化をさらに進めることが可能になります。当社はこれからも富士フイルムビジネスイノベーションとともに、世界最先端の電子署名サービスにより新しい価値を提供してまいります。

富士フイルムビジネスイノベーションについて

働く人々がより創造力を発揮し組織の力を最大化するために、DXを通じた知識と情報の効果的な利活用を支援します。1962年の創業以来培った技術や知見をもとに、ワークフローソリューション、ITサービス、デジタル複合機などの印刷機器に関する研究・開発・生産・販売を行っています。基幹システムの販売や導入支援、業務プロセスのアウトソーシングサービスも提供し、世界中のお客様のビジネスを革新するグローバルリーダーであり続けます。

2021年4月1日、「ビジネスに革新をもたらす存在であり続ける」との決意のもと、社名を富士ゼロックス株式会社から富士フイルムビジネスイノベーション株式会社に変更しました。

<https://fujifilm.com/fb>

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス（株）コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel: 03-6271-5120